

まほろば



2017.4
第188号



『新年度を迎えて』



特別統括病院長：藤 哲

ようやく雪が消えて春らしくなってきました。病院も新年度が始まり4月3日から新しい職員が仕事を開始している中、新年度を迎えて一言ご挨拶致します。

まず、医師に関してですが、小児科と整形外科に1名ずつ増員になりました。

また、この春医師国家試験を合格した10名が初期研修をスタートしており、2年目の研修医2名を加えると12名ということになり、昨年の6名から一気に倍増しました。

さらに、4月より週1日神経内科の応援医師が大学病院から派遣され診療に当たるほか、欠員となっていた耳鼻咽喉科の常勤医師が7月から配置されます。

臨床実習については、4月から7月までの間、弘前大学医学部6年生を毎月6名から8名ほど受け入れて実習を行います。

一方で、今年に入ってから患者数が増加しており、外来・病棟が混み合っている状況にある中、本年4月から当院で担当する二次救急輪番が外科で4コマ・内科で2コマ増加した影響により、今後はさらに増加することが想定されます。

したがいまして、患者の皆さんには診療スペースが狭く感じられることがあるかもしれません。特に外来が手狭になってきており、今後、効率化のための工事や配置換えを予定してはしますが、それまでの間、ご迷惑をおかけするかもしれませんが宜しくご理解ください。何か不都合なことがあれば病院スタッフにお申し付けください。

最後に、病院スタッフの皆さんには何かと仕事量が増えそうな1年ですが、これまで以上に医療安全に留意し、適切な医療を提供していただきたいと思います。

さくらナース誕生



当院には、この4月、新規採用看護職員として10名が入職しました。

入職1年目の新人は覚えることが多く、不安

になったり、自信を無くしたりの毎日です。

昨年までは、新人の教育は、プリセプター・エルダー制をとり、新人が職場に適應できるような支援をしておりました。

しかし、スタッフ全員で新人を育てようといいつつも、新人の指導はプリセプターに任せきりになりがちであり、また、新人もプリセプター以外の看護師に聞きにくいという雰囲気がありました。そこで、今年から、看護のモデルになり、スタッフ全員が新人教育に参加できるように計画をたて、調整のできる卒後5年目以上の看護師を新人教育担当として各部署に配置しました。新人にとって身近なプリセプターのフォローをし、新人が正し

い知識や技術を身につけていくことができるように集合研修でインストラクター等の役割を担当してもらいます。

この新人教育を担当する看護師には、人を優しく包み込み、希望を与えてくれる春に咲く桜の花のイメージから「さくらナース」と命名しました。今年、当院に咲いた「さくらナース」が新人達と共に前進するよう支えていきたいと思ひます。

副看護部長：種市 尚子



さくらナースの胸にはこのバッジが咲いています

就職ガイダンスをしました

2月22日、3月1日の2回、1・2年生を対象に就職ガイダンスを行いました。平成30年度の北海道東北グループの採用試験が6月と早くなったこと、また最近の傾向として就職試験が早まる傾向にあること、春休みに合わせインターンシップを開催する病院が増えたことから急遽開催しました。当校は国立病院機構に貢献できる看護職を養成することを目的としています。そこで、「北海道東北



グループの国立病院機構の採用状況の特徴及び管内の国立病院の特徴を知り、進路決定の参考にすることを目的に開催しました。グループの看護専門職から国立病院機構の魅力について説明していただき、その後、当院はじめ北は帯広病院から、南は仙台西多賀病院まで、13病院の看護部長さんや教育担当師長さんに来ていただきました。病院の概況、看護の特徴、教育支援体制について説明をしていただきました。学生達は教育システムや、一番自分に身近な新人の声にとっても興味をもって聞いていました。就職ガイダンスによって、学生達が自分のやりたい看護が実践できる施設を選択すること、また機構病院にとっても採用試験を受ける学生が増えること、将来的に学生、機構病院双方にとって良い結果につながることを願っています。

看護学校教育主事：内山 恵恵子

新採用者オリエンテーション

新たな年度を迎えた 4 月、当院では新しい病院職員を迎えました。

初日から、医師、研修医、看護職、コメディカル、事務職のニューフェイスが職種を超え一堂に会し、病院の概要から始まり、医療安全、感染管理、更に関連する部署の役割など多くの事についてオリエンテーションを受けました。

看護部では 10 名の新人を迎え、3 日目から採血や注射など実際に使用している物品を使って、基礎看護技術の演習を行いました。新人は真剣な表



情で演習に臨み、緊張で手が震えながらも、患者様に安全に確実に看護技術を提供するため、皆、一生懸命取り組んでいました。

新しい環境の中で不安を感じることもあると思いますが、弘前病院の一員として、一社会人として、今、新たなスタートを切った医療人としての仲間達が、今後大きく成長していくことを願い、これからも支援していきたいと思います。

教育担当看護師長：白取 彩香



新採用研修医の紹介

今回新たな基幹型施設して 7 名と大学関連施設として 3 名の合わせて 10 名の新たな研修医を迎えることとなりました。

本年は研修医制度の見直しが進められた結果、よりわかりやすい診療を追求した新たな後期研修医制度の開始の年でもあります。医療の本質は時と場所によらず普遍的であるべきですが、人口動態の変化は激しく、医療が地域住民のニーズにこたえるものである以上何処の病院も周りに住んでいるヒト、働くヒトの影響がないわけではありません。現在のこの地域において当院は、研修教育施設として大学と連携しつつも、独自の役割を果たしていくことが求められているのではないかと感じております。より専門的であるよりは、より総合的・全人的な医療、より地域に密着した形での医療を行う医療機関ということであろうと思います。後期研修医制度が専門性の高い研修であるのに対して、それ以前の卒後 2 年間は初期研修医制度であり、初期対応、救急医療の研鑽を積むこ

とが指針として示されています。当院においても教育研修の場として、新たな 10 名の研修医とともに、指導医も含め互いに切磋琢磨し、全員一丸となってよりよい医療を提供できるよう努力していければと思っております。皆様方のご理解・ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

臨床研究部長：石黒 陽



外来診療一覽

◆外来医師診療一覽表 (2017年4月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
循環器内科		熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹	熊本秀樹
呼吸器科		中川英之	山本勝丸	中川英之	山本勝丸	中川英之
		山本勝丸	下山垂矢子	下山垂矢子	下山垂矢子	下山垂矢子
		下山垂矢子	森本武史	森本武史	—	森本武史
		—	石岡佳子	—	—	—
消化器・血液内科		松木明彦	佐竹立	佐竹立	松木明彦	佐竹立
		山口公平	山口公平	松木明彦	山口公平	山口公平
		佐藤年信	飯野勢	佐藤年信	佐竹美和	佐藤年信
		石黒陽	石黒陽	飯野勢	石黒陽	石黒陽
小児科		杉本和彦	佐藤工	佐藤啓	佐藤工	杉本和彦
		佐藤啓	岡本剛	弘野浩司	岡本剛	弘野浩司
		梅津英典	—	—	—	梅津英典
外科		柴田滋	山名大輔	柴田滋	山名大輔	三上勝也
乳腺外科		小田桐弘毅	小田桐弘毅	小田桐弘毅	櫻庭弘康	小田桐弘毅
整形外科	午前	黒瀬理恵	秋元博之	秋元博之	リウマチ外来 黒瀬理恵 一般外来は休診	秋元博之
		飯尾浩平	市川奈菜	飯尾浩平		市川奈菜
	午後	—	—	—	—	休診
脳神経外科		—	—	木村正英	—	—
皮膚科	午前	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲	熊野高行	熊野高行
		佐藤正憲	熊野高行	熊野高行	佐藤正憲	佐藤正憲
	午後	● 予約	● 手術/検査	● 予約	● 手術/検査	● 予約
泌尿器科	午前	神村典孝	神村典孝	及川真亮	神村典孝	神村典孝
	午後	検査	検査	手術	検査	手術
産婦人科		田中加奈子	丹藤伴江	丹藤伴江	● 妊婦健診 (一般外来休診)	湯澤映
		湯澤映	淵之上康平	田中加奈子		松村由紀子
眼科		蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義	蒔苗順義
耳鼻咽喉科		三國谷由貴	武田育子	—	西澤尚徳	—
		—	前田泰規	—	—	—
放射線科	診断	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄	佐々木幸雄
	治療	—	—	川口英夫 (午後)	—	川口英夫 (午後)
女性専用外来		杉本菜穂子(※予約制/第1・第3水曜日午後診療)				
セカンドオピニオン		—	—	—	今 充	—

※ 学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

患者相談窓口

『患者相談室』のMSW(メディカルソーシャルワーカー)が対応していますので、お気軽にお尋ね下さい。

お知らせ

編集委員会より

当院の広報誌『まほろば』は、地域に信頼され、納得の医療で地域に貢献しつつ、地域と協働して歩む病院づくりを目指し、地域の方々を対象に編集しております。皆さまから病院に対して『不安なことや不満なこと』『ご批判やご指摘』また、『お褒めのことば』を職員一同お待ちしております。

発行元



Hirosaki National Hospital
独立行政法人国立病院機構

弘前病院

責任者：副院長 小田桐 弘 毅

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地
TEL 0172-32-4311
FAX 0172-33-8614
URL <http://www.aoi-mori.net/~hirosaki/>